



PATAGONIA

001

Patagonia Times

フットプリント・クロニクル



Contents

- 1: エコロジカルフットプリント
- 2: カーボンフットプリント
- 3: ウォーターフットプリント
- 4: バーチャルウォーター
- 5: 地球にある水
- 6: たん水は生きものにもひつよう
- 7: フットプリント・クロニクル
- 8: Tシャツができるまで

1 Ecological Footprint

エコロジカルフットプリント
 地球にすむ生きものは、地球のめぐみなしには生きられません。だからそのめぐみをみんなで大事につかわなければなりません。エコロジカルフットプリントとは、海や森など、食べものをえるためや家をたてるためにひつような自然環境の広さを計算したもの。人間が地球をふみついている足あとという意味で、この数が大きいほど、地球上に負担をかけていることになります。



2 CARBON FOOTPRINT

カーボンフットプリント

炭素(CO₂)の足あとのこと、どこでどのくらいCO₂をだしているかを計算したもの。生きていく上でCO₂をだすことは避けられないが、だす量になるべくへらさなければなりません。エネルギーをたくさんつかうと、それだけCO₂もです。カーボンフットプリントがわかれば、地球にやさしくするにはどうしたらいいかもわかります。

patagonia®

PATAGONIA TIMES

Vol.1

WATER FOOTPRINT ウォーターフットプリント

ある製品が生まれるまで、どのくらい水がつかわれたのかを計算したもの。水の大しさをりかいするのにやく立ちます。たん水(塩がふくまれてない水)のうち、すぐにつかえる水は地球上にある水のなかでたったの0.08%。そのなかからわたしたちがつかっている水は、のみ水やあらいものなど、直接りようする水だけではありません。食べものも着る服も、できるまでにはたくさんの水がつかわれているから、そういう水も、りようしていることになります。

Question

世界中の人が日本人のような生活をしたら、いくつの地球がひつようになるかな？



こたえ 2.6個 !!

なぜだろう
 日本は、ほかの国とくらべると経済活動が大きく、エネルギーものの消費が多いので、エコロジカルフットプリントの数が高いです。つまり地球にあるしげん以上のレベルで生活をしているのです。世界中の人が日本のような生活をしたら、なんと2.6個分の地球がひつようです！

なるほど～!!

※WWF Living Planet Report 2004 生きている地球レポート 2010



VIRTUAL WATER バーチャルウォーター

ハンバーガー1個ができるまでには、2,400㍑もの水がつかわれます。それは100gの牛肉ができるまでには1,550㍑の水が必要だから。牛のみの水や食べものをそだてる水、それにパンのげんりょうの小麦をそだてるための水も考えなければなりません。自分がつかっていない水でも、なにができるまでに、たくさんの水がつかわれています。



WHERE'S THE WATER 地球にある水

地球の75%は水。97%は海水で、3%がたん水です。たん水のうち70%は、南極やたかい山にある水、地下にある水で、川をながれている水はわずか。よごれてしまった水もあるので、すぐにつかえる水は地球にある水のわずか0.08%といわれています。



The Water for me, You & the animals too...
たん水は生きものにもひつよう
 魚や鳥、昆虫などたくさんの生きものが、川や湖、沼などのたん水で生きています。人が水をかいすぎたり、よごしたりすると、ほかの生きものにも影響します。

FOOTPRINT CHRONICLES

フットプリント・クロニクル

フットプリント・クロニクルは、パタゴニアの服やくつがデザインされて製品になるまで、どのように地球に足あとをのこしているのかをわかるようにしたものです。製品づくりはかならず地球上に足あとをこします。でもむだをへらすことができないかと考え、地球環境をまるるためにどりょくすることは大事なこと。それは、しげんをつかって服をつくる会社のせきにんもあります。



from patagonia パタゴニアより

水をむだづかいしないのは大切なことで、大好きな食べものをどのように食べ、お気に入りの服をどのように着るかといったことも、水のつかいかたと関係していることがわかりましたか？ フットプリントはどこかのだれかのものではなく、いまここにいる、きみのものもあることを、知つてもらえたからと思います。



デザイン：ジェリー鶴 開文：野村美丘



patagonia

環境に与える影響を最小限にしたものづくり

1973年、アメリカ・カリフォルニア州ベンチュラで創業。アルパインからサーフィンまで、機械に頼らないアウトドア・スポーツのための丈夫で機能的なウェアを製造・販売する。「最高の製品を作り、環境に与える不必要な悪影響を最小限に抑え、ビジネスを手段として環境危機に警鐘を鳴らし、解決に向けて実行する」というミッション・ステートメントのもとに製品づくりをしている。

Patagonia 2011 Spring/Summer collection



Baby Baggies Jacket
#60285 7,875円(税込)

軽量で濡れてもすぐに乾くDWR(耐久性撥水)加工済みのサブレックス・ナイロンを使用。単独でもレイヤリングしても着用可能。



Kids' Baggies Jacket
#64230 9,450円(税込)

速乾性のあるDWR(耐久性撥水)加工済みのサブレックス・ナイロンを使用した、ビーチでもトレインでも便利な定番ジャケットの復刻版。



Girls' Sunshade Hoody
#62530 6,090円(税込)

UPF30で肌を日差しから守り、風も遮げる長袖の女子用フード。軽量ながら丈夫なポリエスチル・ジャージー素材を使用。

オンラインカタログで全製品をご覧いただけます。patagonia.com/japan

[お問い合わせ] パタゴニア日本支社カスタマーサービス ☎ 0088-252-252